

## 川崎重工業株式会社から東海国立大学機構に アーム型ロボット50台を寄贈

### 【概要】

東海国立大学機構は川崎重工業株式会社から新型コロナウイルスのPCR検査に使用していたアーム型ロボットを寄贈いただきました。2024年度にも追加で寄贈いただき、合わせて約50台寄贈いただく予定です。

令和6年1月23日（火）には、感謝の意を示す場として「ロボット寄贈式典」を開催しました。式典内では、東海国立大学機構 松尾機構長は「このロボットを活用して、次世代を担う人材の育成と、持続可能な社会の実現に貢献していきたい」と強調され、本学吉田学長は「川崎重工業株式会社様との連携をより深いものにしていきたい」、川崎重工業株式会社航空宇宙システムカンパニー 下川プレジデントは「航空宇宙産業以外の広い分野でも協力していきたい」と述べました。

岐阜大学ではすでに寄贈いただいたロボットにドリルを装着し、高額な工作機械に代わって航空機部材に正確に穴を開ける加工技術を開発することでコスト削減を目指す研究等に活用しております。

その他、学生教育、地域貢献に役立てるように活用してまいります。



東海国立大学機構 松尾機構長 お礼挨拶の様子



本学 吉田学長 お礼挨拶の様子



川崎重工（株）航空宇宙システムカンパニー 下川プレジデント 企業挨拶の様子



左から杉山総長、KHI亀山氏、KHI下川氏、松尾機構長、吉田学長

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2024/1/24	岐阜	PCRロボ、学びの右腕に 川崎重工、東海国立大学機構へ寄贈 “次の役目”航空研究など活用 ～ 工学部 永井学志 准教授、工学部機械工学科4年 高橋篤史さん～
2024/1/24	日本経済	PCR検査ロボを寄贈 川重、東海国立大学機構に ～ 航空宇宙生産技術開発センター～
2024/1/24	日刊工業	東海国立大学機構、産ロボ寄贈式 川重から双腕型など ～ 航空宇宙生産技術開発センター～
2024/1/25	中日	川崎重工 東海国立大学機構に寄贈 ロボット50台 研究に活用を ～ 工学部機械工学科4年 高橋篤史さん～
2024/1/26	朝日	アーム型ロボット 大学で「第二の人生」 川崎重工、岐阜大へ寄贈 PCR検査で活躍 「技術者育成に使って」 ～ 工学部 永井学志 准教授、工学部機械工学科4年 高橋篤史さん～